

目 次

〔論 文〕

須藤 秀平：公共圏の再構成
——ゲレス『赤新聞』(1798)における「公開性」概念の歴史的文脈—— …… 1

大澤 遼可：ノヴァーリスにおける統合的感官としての「眼」…………… 17

保坂 直之：ベルリンとゲオルク・ハイムの生きた死者の幻視 31

Masaru NAGAMITSU: Das Motiv des Schauspielers und das Selbstbewusstsein
in Heinrich Manns Roman *Der Untertan* 45

〔書 評〕

福元圭太 著：『賦壱の自然哲学
——フェヒナー、ヘッケル、ドリーシュ』 武田 利勝 57

葉列和則 編：『ナチスと闘った劇場
精神的國土防衛とチューリヒ劇場の「伝説」』 福元 圭太 61

〔報 告〕

日本独文学会西日本支部 2020年度活動報告 萩野 蔵平 65
日本独文学会西日本支部会則 66
『西日本ドイツ文学』編集委員会規則 69
『西日本ドイツ文学』投稿規定 70
『西日本ドイツ文学』の審査申し合わせ 72
『西日本ドイツ文学』執筆要項 73
インターウニ西日本委員会規則 76
役員 77
編集後記 78